

沙流太ほおずき絆の会と富川高校生が収穫作業を実施！

食用ほおずきの生産・加工・販売による地域振興に取り組んでいる「沙流太ほおずき絆の会」は、9月25日に富川高校生24名とともに収穫作業を行いました。

参加した生徒たちは、最初に普及センターから収穫適期果実の見分け方や収穫時の注意点について説明を受けました。

ほ場では「沙流太ほおずき絆の会」会員から収穫に適した果実を教わりながら収穫を行いました。

普及センターでは関係機関と連携し、市場への情報提供や地域特産品としての販売戦略について支援を行っています。

(執筆者：専門主任 福原 比奈子)



【写真左】
収穫適期の見分け方を
説明する富樫麻衣
専門普及職員(左)

【写真右】
50kgの食用ほおずきが
収穫できました！

